

令和7年度 兵庫県 サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者基礎研修 「演習事例」及び事前課題についての案内

【 はじめに 】

本研修は、障害福祉倫理、ケアマネジメントのプロセス、サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者の責務、役割、等々を学ぶ研修です。個別支援計画を管理していくことも、大切な役割の一つです。事前課題もカリキュラムに含まれ、基礎研修では重要な位置づけになりますので、不備等のないよう作成し、各演習日の初日に持参してください。忘れた場合、空白が目立つ場合、各項目の内容が1～2個程度しか埋まっていない場合、申し込み責任者の確認氏名がない場合は、演習を受講できません。

《 事前課題 》

- ① 事例にかかる資料をしっかりと読み込み、大切な語句や文章だと感じられたところに赤線を引いてください。資料は受講者間で共有しません。
- ② 事例にかかる資料を読み込んで、別紙課題様式にある項目別のカテゴリーに該当する内容を記載してください。支援者が気になること以外は、できるだけご本人の言葉、立場で記載してください。文章ではなく単語、箇条書きで構いません。また、ご本人の今の思いを「僕は～」を主語に100文字程度でまとめてください。作成した課題様式は、各演習日（受講決定通知書に記載）の初日にコピーと合わせて2部持参してください。また、作成した課題様式は、必ず申し込み責任者の方に確認をしていただき氏名を記入してください。

《演習の当日に準備するもの 》

- ① 事例にかかる資料一式(大事なところに赤線を引く)
- ② 課題様式の原本1部とコピー1部（原本は当日の受付で提出）
- ③ 受講決定通知書、筆記用具等(演習内で赤ペンを使用します。忘れず持参ください)

留 意 事 項

※事例にかかる資料は、厚生労働省が主催した国研修での事例を参考に、本研修のために事務局で作成したものです。実際の事例を基にしておりますので、取り扱いにはご配慮ください。

※研修の申込みの際に、推薦理由を記載した申し込み責任者の方（異動等で変わられている場合は、他の方でも構いません）に、作成した事前課題を確認していただき、確認者の氏名を記入していただいてからコピーし、演習当日に2部を持参してください。

申込み責任者と受講者が同一の場合は、第三者が確認、氏名を記入してください。

※演習当日、事前課題を忘れた場合や明らかに空白が目立つ（項目が1つ～2つくらいしかできていない）場合は、カリキュラム未受講となりますので、演習は受講できません。必ず、提出できるものを作成し、演習当日に持参してください。

【問合せ先】

社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団
総合リハビリテーションセンター
福祉のまちづくり研究所 研修センター
TEL 078-927-2727(代)
担当：藤田・坂野